

ご意見・ご要望コーナー

平成27年8月27日

幼保連携型認定こども園ひまわり

保護者アンケートやご意見箱への投書等にお答えするコーナーです。

●保護者から「夏まつりの日程について」

夏祭り暑い中ありがとうございました。やはり8月入っての夏祭りは準備する先生、保護者、園児達も大変なのでは？なぜ毎年石崎奉燈とかぶせるのか意味が分かりません。7月ではダメなのでしょう？地区の行事と重ならない日は他にもあると思いますが…。石崎では奉燈に乗せてもらったお兄ちゃんを見て〇〇ものりたかった…。とがっかりしました。

○認定こども園の返答

ここ数年毎年のように同様のご意見を頂き、行事日程を決める際にも夏まつりの日程には頭を悩ませています。意図的に石崎の奉燈祭りに合わせているわけではなく、子供の園生活に無理が無いように配慮すると、ここ数年は曜日の並びから石崎の祭りと重なってしまったのが実情です。

夏まつりの日程は、七尾市が決定する「ちびっこカーニバル」の日程に左右されます。よさこいの練習には少なくとも3週間は必要なため、ちびっこカーニバルよりも前に夏まつりを開催することは、年長児によさこいと和太鼓の練習を同時に強いることになり非常に難しいと考えています。和太鼓の練習はちびっこカーニバル以後にようやく取り組める状況になります。練習は少なくとも2週間は必要なため、ちびっこカーニバルの1週間後に夏まつりを開催しようとする、短期集中の厳しい練習が必要となってしまう年長児に大きな負担をかけることとなります。ちびっこカーニバルから3週間後、4週間後になると、徳田地区各町内の夏祭りや納涼祭、盆踊りが行われることが多く、その日に夏まつりを開催することは、多くの保護者の方々にとってより都合が悪いであろうと考えています。

子供達や地域（徳田地区）の行事のことを考慮すると、ちびっこカーニバルから2週間後に夏まつりを開催することがより良いのではないかと考えています。幸い、平成28年から平成31年は曜日の並びから石崎の祭りと重ならない可能性が高いのではないかと考えています。（ただし、向田の火祭りやモンレージャズフェスティバルに重なる可能性があります）。

ご指摘の通り暑い時期ではありますが、屋外行事であるため雨の心配が少ない梅雨が明けた頃に開催することが良いと考えています。また、昨年亡くなられた野崎さんが15年間に渡って指導して下さった和太鼓や奉燈を今後も引き継ぎたいという職員皆の思いもあり、今年は職員の協力も得て例年通り開催しました。しかし、夏まつりはひまわり会（保護者会）主催の行事である為、来年以降の夏まつりの日程や内容については保護者会役員会の場にて、役員の方々のご意見もお聞きしながら、判断したいと考えています。

●保護者から「運動会の保護者席について」

昨年の運動会は大変素敵な運動会でしたので今年も楽しみです。ただ、昨年はお天気が良いだったので、見ている皆さん非常に暑そうにしていました。園でテントを用意して頂けると一番ありがたいですが、個人的にテントを持ってきて使えるようにできないでしょうか。

○認定こども園の返答

当園で所有しているテントは3張りありますが、本部・来賓席に1張り、園児席に2張り使用するため、申し訳ありませんが保護者席分がありません。保護者の方々によるテントの持ち込みをご遠慮している理由は、設置するテント数を事前に石川県に届け出なければいけないためです。また、万が一突風が吹いた際に危険の無いよう安全対策の理由からです。当園のテントは杭等で固定しますが、個人のテントまで対策が取られているか確認ができないため持ち込みをお断りしています。運動会では、折り畳み椅子や日傘を持ち込むことはかまいません。どうしても暑い場合は、会場から少し離れますがステージでお休み頂くこともできるかと思えます。どうぞご理解ください